

スマートシリーズソフトウェアの起動要件、起動不良時の対処方法

スマートシリーズソフトウェアの起動には、下記のMicrosoftのソフトウェアが必須要件となっております。

● 対応OS : Windows11、 Windows10、 Windows8.1

1. Microsoft .NET Framework バージョン 4.6以降
2. Microsoft Visual Studio 2015 以降 の Visual C++ (32bit)

● スマートシリーズをインストールし、初回の起動時にエラーがでて起動できない場合等は、下記①②の内容をご参考くださいませ。

① エラー内容 : 「**コンピューターにVCRUNTIME140.dllがないため、プログラムが開始できません。**」

▼ この対処方法は、「Microsoft Visual Studio 2015 の Visual C++」を下記のダウンロードサイトより「[vc_redist.x86.exe](#)」（PCのbit情報に関係なく、32bit (X86)を選択して下さい）をダウンロード/インストール後、PCの再起動を行っていただくことで「スマートシリーズ」を起動していただけるようになります。

Microsoft Visual Studio 2015 の Visual C++ (32bit)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=48145>

② **デスクトップ上の「スマートシリーズのアイコン」をダブルクリックしても反応しない時、起動するがすぐにシャットダウンしてしまう際の対処方法。**

対象PCにインストールされております「インテルのOEMグラフィックドライバ」の不具合により「Microsoft .NET Framework バージョン 4.XX以降」のライブラリを使用するアプリケーションの起動障害が発生する不具合の報告があります。

▼ この対処方法は、下記の **インテルの最新ドライバ「インテル® Arc & Iris® Xe Graphics - Windows」**をダウンロード/インストールをしていただくことで解決します。

<https://www.intel.co.jp/content/www/jp/ja/download/785597/intel-arc-iris-xe-graphics-windows.html>
